

## “ちいさな企業” 未来会議・女性会合

### 1. 日時、場所

平成24年5月28日（月） 10時00分～15時30分  
池袋サンシャインシティ コンファレンスルーム ROOM11, 12

### 2. 参加者

地元の若手・女性の中小企業経営者等 26名

### 3. 参加者の意見

#### (1) 出された意見数（課題別）

全体意見数	151
資金調達	18
経営指導・経営支援	31
技術力・人材（技能承継等）	30
取引関係（下請取引・流通構造等）	8
販路開拓（海外展開等）	3
若手・青年層の活力発揮	1
女性層の活力発揮	23
「地域」の中の中小・小規模企業（商店街等）	15
その他	22

#### (2) 主な意見

##### 【資金調達】

- ・個人でお金を借りに相談をしたところ、最低で、三年間の決算書や事業計画等、様々な書類の提出や連帯保証人を求められた。ゼロから起業しようと思った時に資金調達が困難。登記も必要であり、起業するハードルが高い。起業に係るハードルを下げる支援をして欲しい。
- ・中小企業の相談対応をさせてもらっているが、やはり資金繰りの相談が多い。資金繰りは、ビジネスプランと、それを説明できることが大事。中小企業に力をつけてもらうためのサポートができる仕組みがあったらいいと思う。

##### 【経営指導・経営支援】

- ・教育の中で中小企業について教えるところやリーダーシップを養う場がなく、経営者になるための勉強の場がない。

- ・狭い地域の中で地場産業を育てる事も大切だと思うが、広い範囲でインターネットを活用し、お互いが全く知らなかった事を瞬時に知れるというのは非常に重要。
- ・我々、診断士は国や自治体の施策をみて、中小企業の方に紹介することが多いが、実態として小規模企業の方には使いにくいものが多いため、施策のPRをする必要がある。

#### 【技術力・人材（技能承継等）】

- ・パートさんのような人は余っている。職業訓練もやっているが、手に職がなく、就職口がないというケースが多い。支援がなかなか行き届いていないので、しっかりやっていただきたい。
- ・教育の中にもっと中小企業の魅力が伝わる内容を取り込んでいくべき。また、学生時から社会に放り込むような制度が必要。そういったところでマナーや道徳といったものを教えていくのではないか。

#### 【取引関係（下請取引・流通構造等）】

- ・大企業、中企業、小企業がある中で、実際に汗をかくのは小企業。大企業が大きな利ざやをとり、小企業は働きながら貧乏になっていく。政府調達にしても、国もお金がないので最低入札価格が低いいため、大きな企業が最低価格で受注し、下請けにくるころには元本割れの価格になっている。

#### 【若手・青年層の活力発揮】

- ・若い人がチャレンジできる施策がほしい。その代わりに、しっかりビジネスプランを提示させることが重要。もう少し手厚く支援してあげてもよいのかなと思う。

#### 【女性層の活力発揮】

- ・女性のネットワークを推進する取り組みが必要。女性達が自主的に行う取組を行えるような場や仕事以外のことも含め相談できる場の提供をして欲しい。
- ・様々な助成金の中で女性の優遇策（女性枠）を作って欲しい。アイデア、技術力、ふんばり等潜在能力が女性にはある。女性をスタートラインに立たせる助成金が欲しい。

#### 【「地域」の中の中小・小規模企業（商店街等）】

- ・田舎では仕事がないことが一番の問題。後継者は当然いなくなり、店が無くなる。その結果買い物弱者が生まれることになるということが非常に大きな問題。ここが一つのビジネスになっていけばいいが、間違いなく地域のネックになっていく。